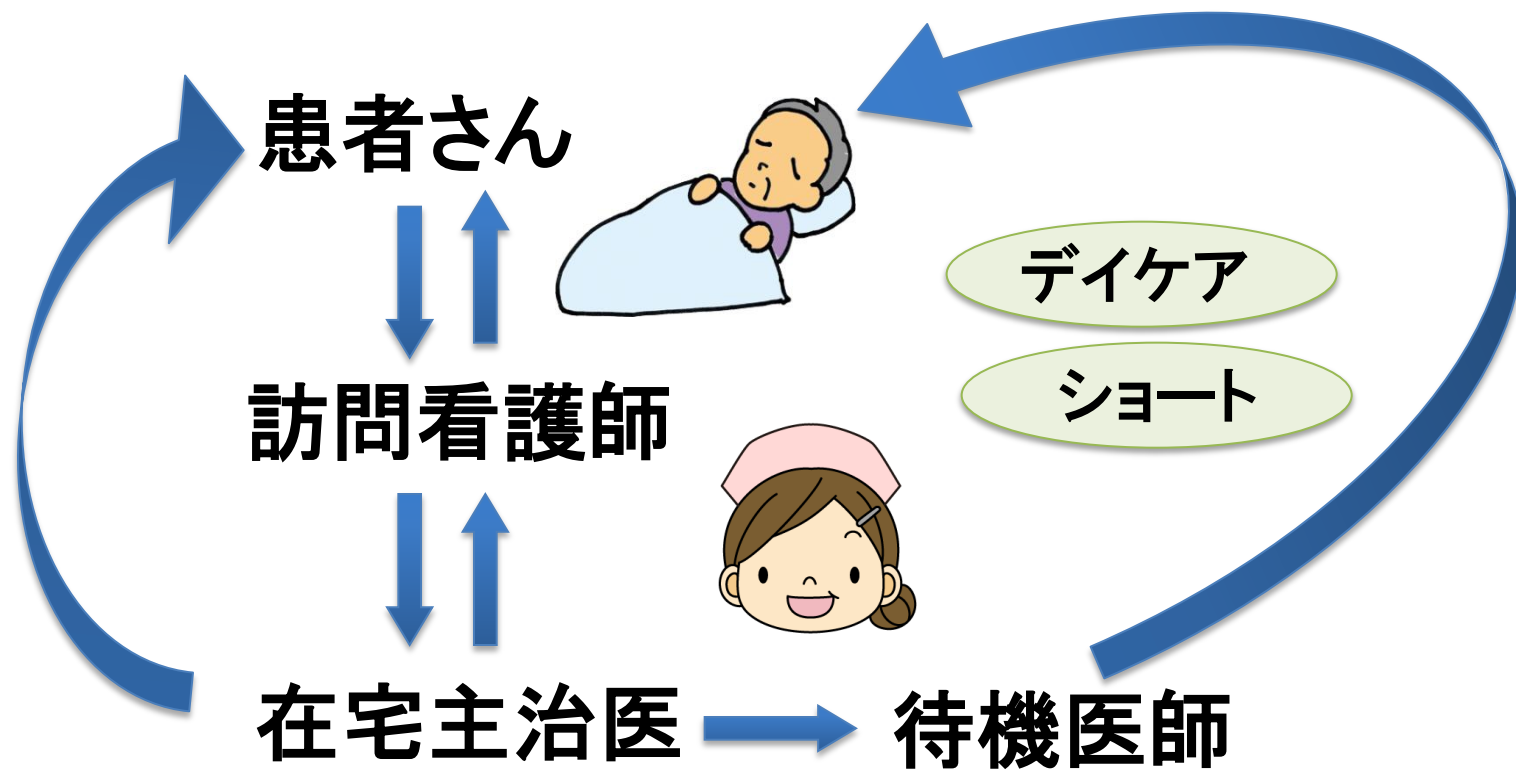
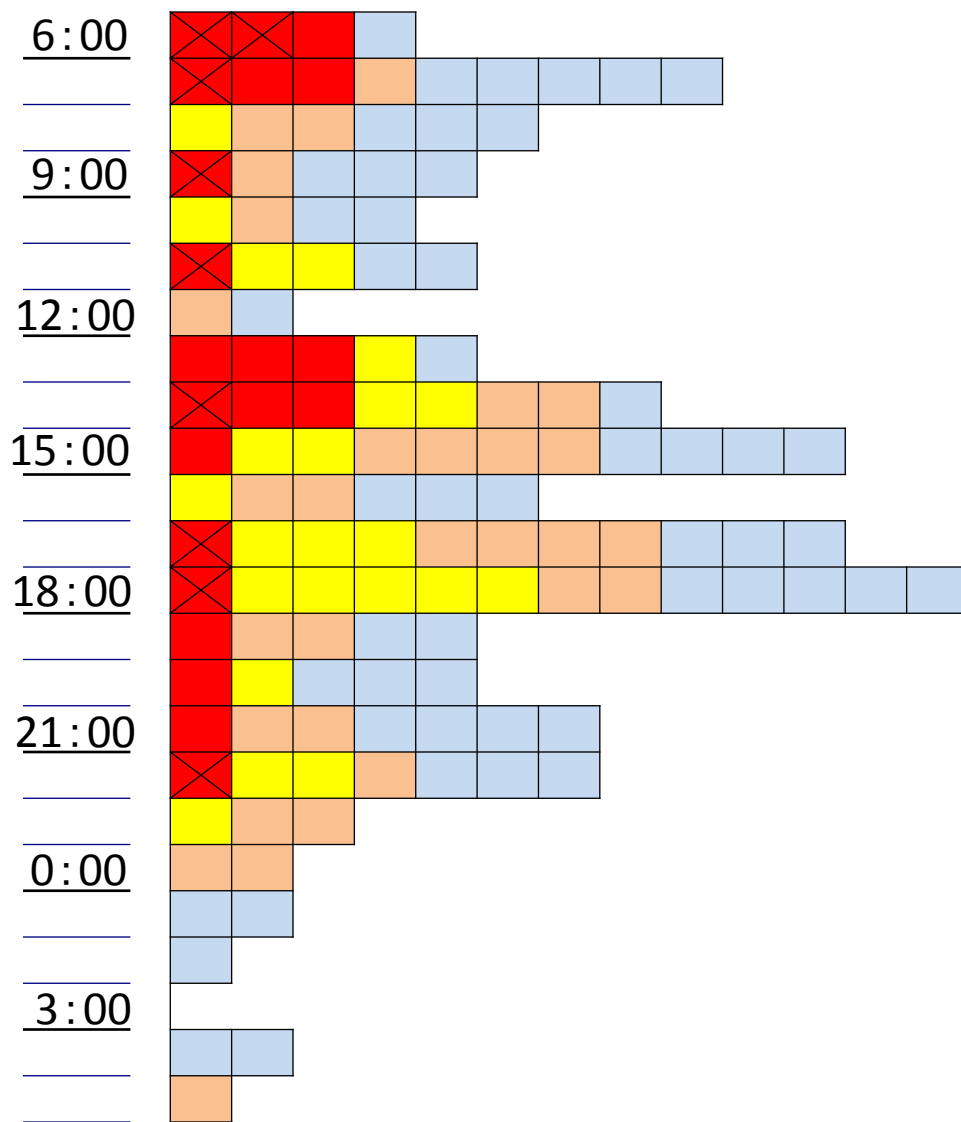


ナースコール



あざい訪問看護ステーションの臨時対応(時間内含む)
主治医(浅井リハビリテーションクリニック)



2008.9.1～2009.8.31 1年間

対象 73 名 (月平均 50名)

■	Dr.出动	21回
■	Dr.指示	22回
■	Dr.へ報告	30回
■	看護師のみ対応	51回

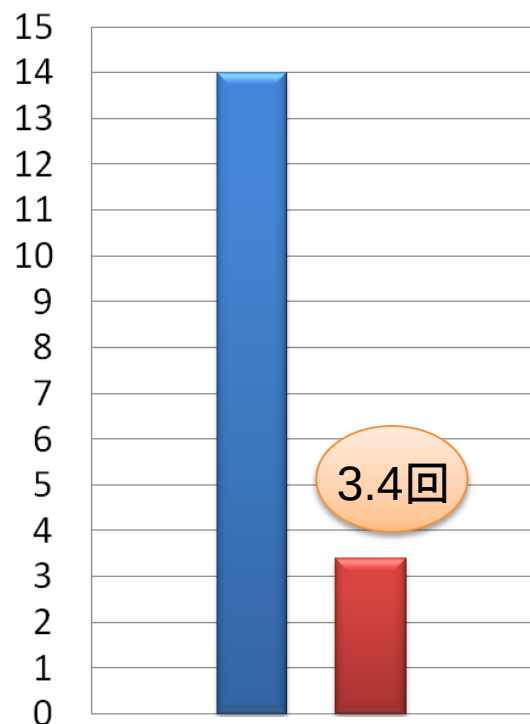
合計 124 回

休日時間外対応の回数(1ヶ月)

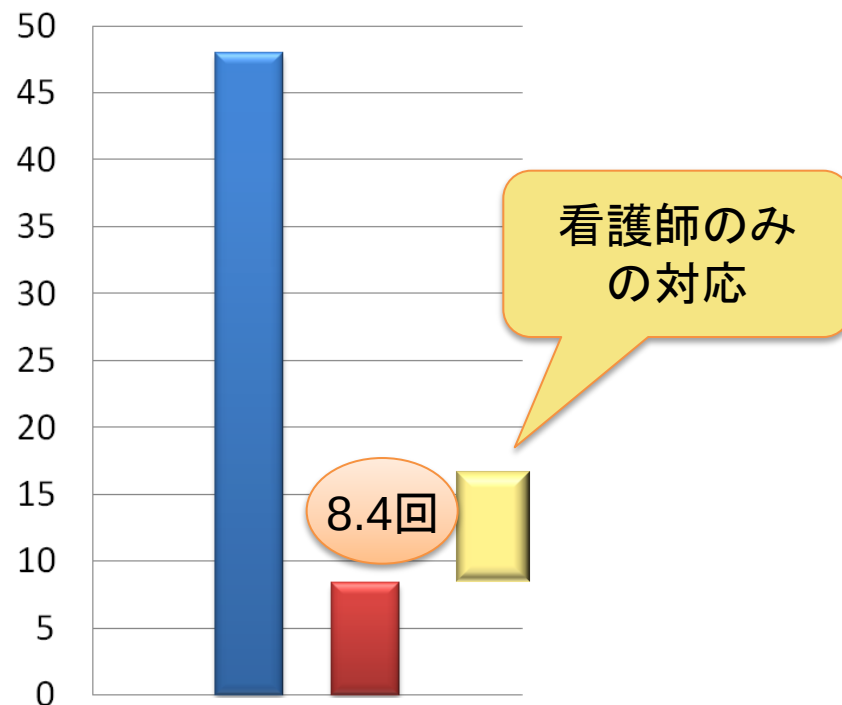
患者さん100人当たりの回数

- 愛知県の在宅療養支援診療所(平均)
- あざいリハビリテーションクリニック

往診



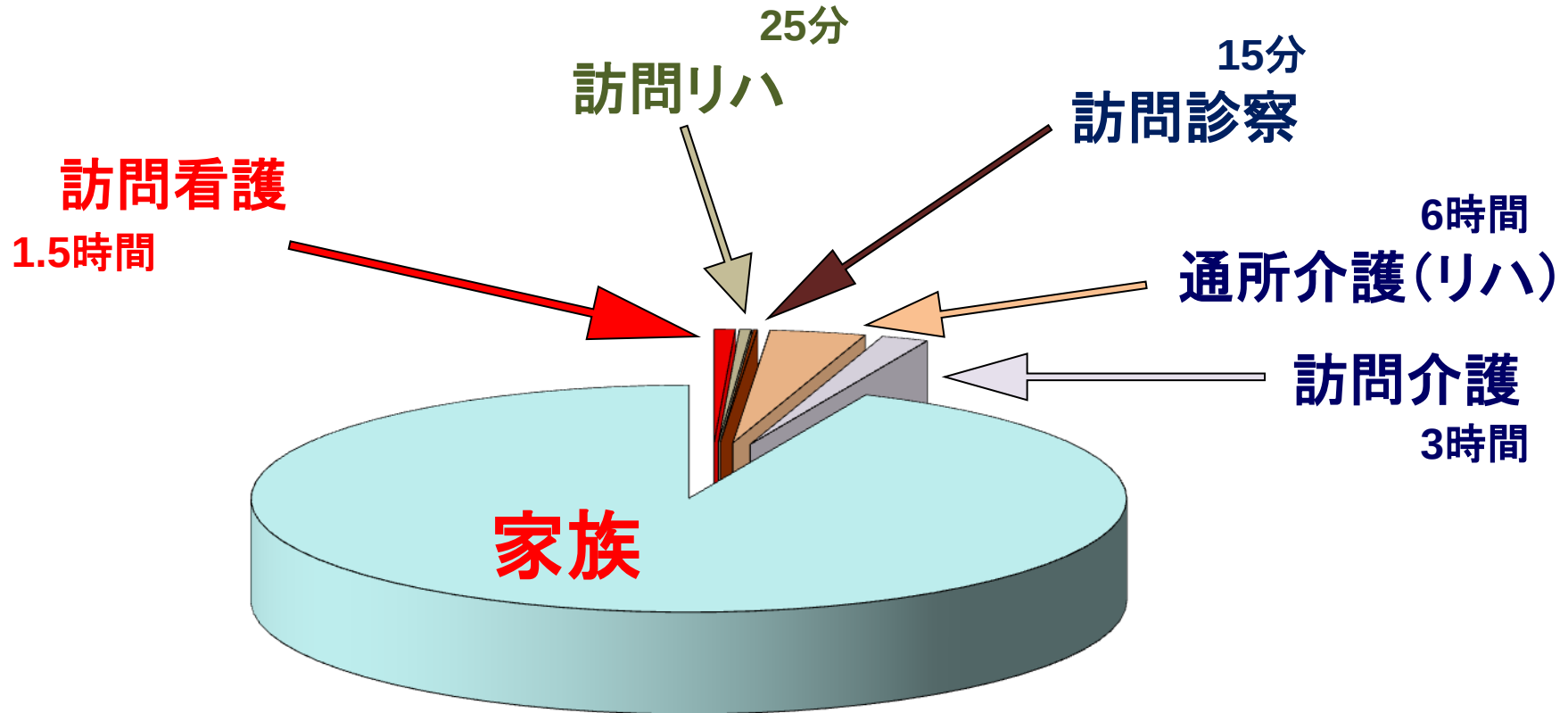
電話対応



あいち診療会の臨時コールは
看護師が対応した分を加えても少ない。

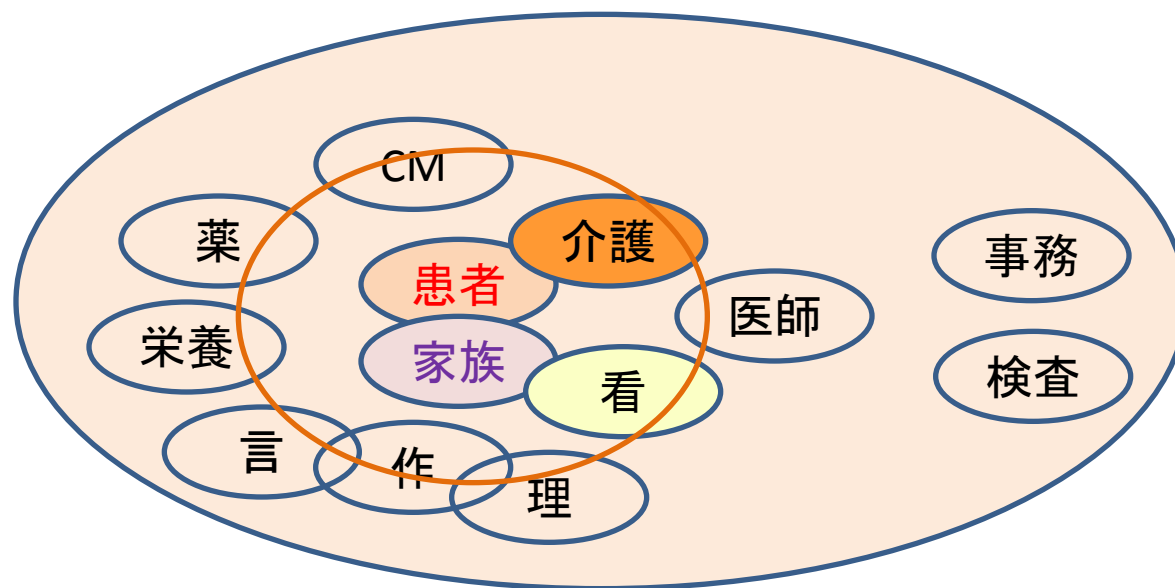
ナースコール制の利点

患者の生活時間に最も関わるのは家族
(1週間の係わりの時間 あいち診療会)



介護・看護の大半は家族が担う、家族の能力向上が患者を安定させる。
家族は素人だが、家族一人を見るための教育は充分可能。

在宅のチーム医療

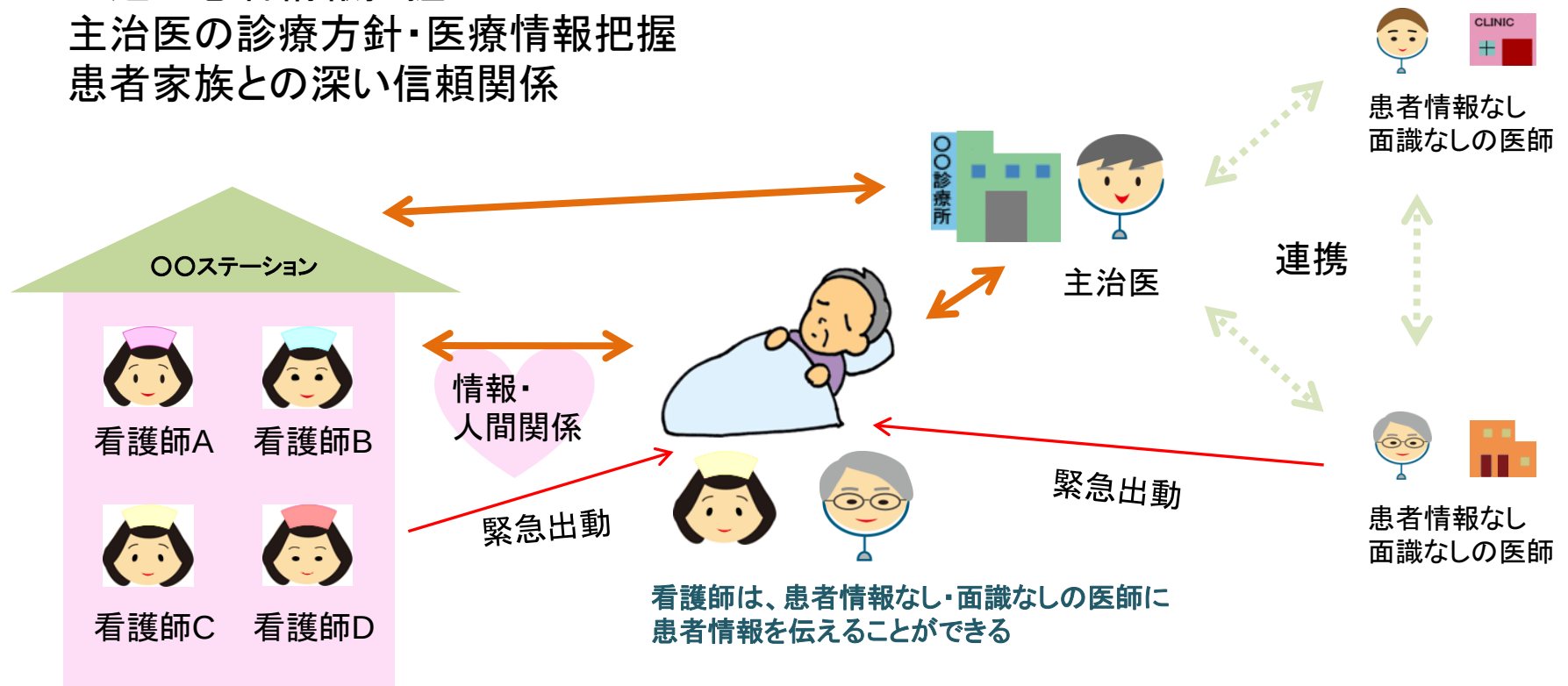


訪問看護ステーションの役割と医療連携

訪問看護ステーション

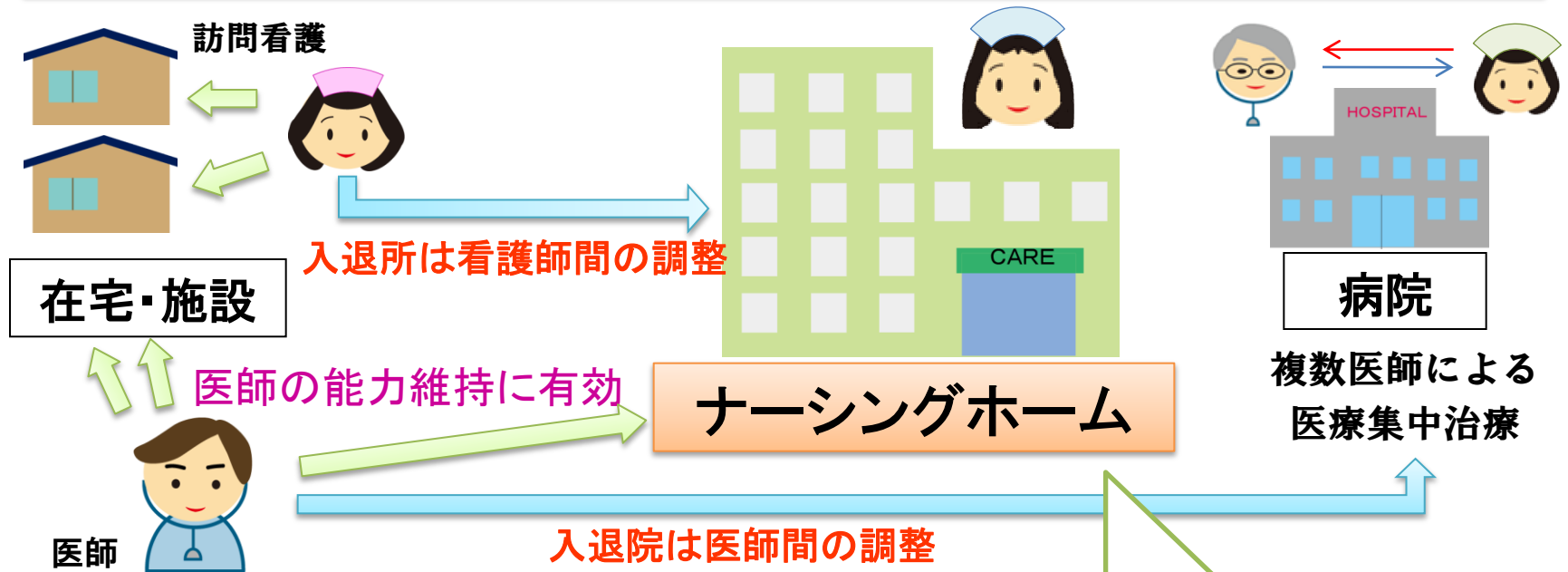
在宅療養支援所

至近の患者情報把握
主治医の診療方針・医療情報把握
患者家族との深い信頼関係



深い信頼関係の看護師と一緒に訪問することで
初対面の医師が駆けつけることになっても、患者さん、家族は安心

多くを解決するナーシングホーム



医師	いない
看護師	いつもいる
検査	かなりできる

24時間の看護管理体制
放射線技師・臨床検査技師・リハ専門職など配置
医師は定期回診とオンコール体制（常駐医なし）

- ・ ナーシングホームへの近道は自治体病院の一部病床の看護病棟化
- ・ ナーシングホームは病院勤務医の仕事を減らし、在宅医を増加させる

看護を核としたこれからの医療

子育ての社会化

介護の社会化＝介護保険



看護外来

在宅サービス・St
(デイ・ショート・訪問)

病気

病気

要介護

連携

診療所 (主治医)

外来診療

訪問診療

看取り

病棟診療

病棟診療

ナーシングホーム

紹介

連携

リハビリ病院(短期集中リハ)

一般病院(複数医体制・集中医療)

高度医療病院(専門性・高度医療)

在宅医療支援
診療所